

株主優待のご案内

株主の皆様へ、日頃のご支援に感謝をこめて、また当社事業へのご理解を一層深めていただくために、玄品をお楽しみいただける「優待券」を進呈させていただきます。

■ 進呈基準		
保有株数(3月末日・9月末日)		優待内容
100株(1単元)以上300株(3単元)未満	2,000円	ご優待券1枚
300株(3単元)以上600株(6単元)未満	2,000円	ご優待券2枚
600株(6単元)以上1,000株(10単元)未満	2,000円	ご優待券4枚
1,000株(10単元)以上	2,000円	ご優待券6枚

- 進呈時期(毎年6月下旬、12月下旬の年2回)
- 優待内容(店舗でのご利用の場合)
 - ◎優待券は「玄・醍醐・天楽」コースでのみ2,000円(税込)の割引としてご利用いただけます。
 - また、優待券は1コースで1枚のみのご利用となります。
 - ◎日本国内の店舗のみでご利用いただけます。
 - ◎コースをテイクアウトする場合にもご利用いただけます。

--	--

【北海道】札幌すすきの【東京都】浅草 / 池袋 / 上野 / 大森山王 / 神楽坂 / 蒲田 / 亀戸 / 吉祥寺 / 銀座一丁目 / 銀座新橋 / 国分寺 / 品川大井町 / 渋谷 / 自由ヶ丘 / 新宿歌舞伎町 / 新宿三丁目 / 新宿南 / 竹ノ塚 / 千歳烏山 / 東京神田 / 中野 / 西葛西 / 練馬【千葉県】浦安 / 柏 / 千葉 / 本八幡【埼玉県】浦和 / 大宮 / 川口 / 南越谷【神奈川県】青葉台 / あざみ野 / 大船 / 川崎 / 桜木町 / 平塚 / 本厚木 / 南林間 / 横浜 / 横浜中華街【長野県】善光寺口【愛知県】名古屋錦本町【大阪府】池田 / 茨木 / 大阪梅田東通 / 大阪北新地 / 北梅田 / 楠葉 / 堺天神 / 新大阪 / 心齋橋 / 吹田 / 天満 / 難波 / 法善寺総本店 / 本町 / 守口 / 八尾【三重県】四日市【京都府】京都祇園【兵庫県】伊丹 / 神戸三宮北野坂 / 塚口 / 阪神尼崎【広島県】広島紙屋町（2022年12月現在）

お取寄せのご利用およびご優待内容の詳細につきましては、株主様宛に郵送のパンフレット「株主様ご優待券のご案内」をご確認ください。

玄品ショッピングサイト <https://www.genpinfugu.com>

会社概要

株式会社 關門海 KANMONKAI Co.,Ltd.
創 業 1980年9月
設 立 1989年5月 株式会社さかな亭(現:株式会社関門海)を設立
資 本 金 1,000万円
従業員数 132名(2022年10月31日現在)グループ合計
所 在 地 【本社】〒580-0041 大阪府松原市三宅東1丁目8番7号
TEL：072-349-0029 FAX：072-349-0023
【東京支社】〒110-0005 東京都台東区上野二丁目1番6号 5F
TEL：03-5816-8129 FAX：03-5816-8130

上場市場 東京証券取引所スタンダード市場(3372)
※2022年4月4日より、東京証券取引所スタンダード市場へ移行しております。

U R L <https://www.kanmonkai.co.jp>
役 員 代表取締役社長 山口 久美子
取 締 役 大村 美智也
社 外 取 締 役 松下 義行
常 勤 監 査 役 阿井 公宗
社 外 監 査 役 近藤 行弘
社 外 監 査 役 小田 利昭

子会社・関連会社

株式会社 関門食品（大阪府松原市）
関門海(上海)貿易有限公司(中国上海市)
上海玄品餐飲管理有限公司(中国上海市)
KANMONKAI-SG PTE.LTD.(シンガポール)

株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日
定 時 株 主 総 会 毎年6月開催
基 準 日 毎年3月31日
株 式 の 売 買 単 位 100株
株 主 名 簿 管 理 人 みずほ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社
同 連 絡 先 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
TEL：0120-288-324

公 告 方 法 電子公告による(<https://www.kanmonkai.co.jp>)
但し電子公告を行えない場合は、日本経済新聞に掲載する。

お問い合わせ

お問い合わせ先は、お客様窓口です。
お問い合わせは、お電話またはお問い合わせフォームからお願いいたします。
お問い合わせの際は、お問い合わせ番号をお知らせください。
お問い合わせ番号は、お客様窓口の受付番号です。

株式会社 關門海

第35期 中間事業報告書

2022年4月1日～2022年9月30日

ごあいさつ

株主のみなさまには平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当中間期は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和など社会経済活動の正常化に向けた動きが進んだ一方で、世界情勢等を背景とした物価上昇や、記録的な円安等の影響もあり、景気の先行きは非常に不透明な状況が続いております。

当社の業績につきましては、7月頃からの第7波により再び新型コロナウイルス感染症が拡大したため外食需要が弱まる状況となりましたが、神楽坂店でノウハウを積み上げた鰻メニューの販売店舗拡大を5月より行い、同時にテイクアウト・デリバリーでの販売を強化した事により、「土用の丑の日」前後には大幅に売上が増加いたしました。

また、新たに販売を開始した「ふぐらぁ麺」が好評を得るなど、店舗においては前年同四半期と比較して売上高は回復しており、今後も当社の閑散期にあたる夏場の売上増加につながる施策となりました。

これらの結果、当中間期の売上高は1,204百万円となりました。販売費及び一般管理費については、エネルギーコスト上昇等により変動費が増加し1,160百万円となりました。これらにより営業損失は358百万円、経常損失は農林水産省の販路新規開拓緊急対策事業を活用した助成金収入のほか雇用調整助成金等の助成金収入があったことにより325百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は328百万円となりました。

今後も国内外とも厳しい経営環境が予想されますが、当社グループ事業をさらに磨き上げ、企業価値・ブランド力の向上と持続的な成長に取り組み、株主の皆様のご期待に添えるよう精進して参りますので、引き続き暖かいご支援を賜りますようお願いいたします。

--	--

株式会社 關門海 代表取締役社長
山口 久美子

四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表(要約) (単位:百万円)

資産の部	当第2四半期連結会計期間 (2022.9.30現在)	前連結会計年度 (2022.3.31現在)
流動資産	3,066	3,436
固定資産	870	904
有形固定資産	506	523
無形固定資産	20	22
投資その他の資産	344	357
資産合計	3,937	4,341

負債の部	当第2四半期連結会計期間 (2022.9.30現在)	前連結会計年度 (2022.3.31現在)
流動負債	3,231	3,406
固定負債	666	568
負債合計	3,897	3,974

株主資本	当第2四半期連結会計期間 (2022.9.30現在)	前連結会計年度 (2022.3.31現在)
資本金	※10	1,171
資本剰余金	656	493
利益剰余金	△ 340	△ 1,009
自己株式	△ 287	△ 287
新株予約権	0	1
純資産合計	39	366
負債・純資産合計	3,937	4,341

※2022年6月24日開催の定時株主総会決議に基づき、資本金及び資本準備金の額の減少、並びに剰余金の処分を行いました。

四半期連結損益計算書(要約) (単位:百万円)

	※当第2四半期連結結果計期間 (2022.4.1～2022.9.30)	※前第2四半期連結結果計期間 (2021.4.1～2021.9.30)
売上高	1,204	435
売上原価	402	224
売上総利益	802	210
営業利益	△ 358	△ 739
親会社株主に帰属する当期純利益	△ 328	△ 222

※上半期は、4月～9月のとらふぐ料理の需要が低下する環境下にあるため、業績の季節変動があります。また引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響により売上高が減少しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約) (単位:百万円)

	当第2四半期連結結果計期間 (2022.4.1～2022.9.30)	前第2四半期連結結果計期間 (2021.4.1～2021.9.30)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△219	△ 242
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 18	5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1	△ 0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 236	△ 235
現金及び現金同等物の期末残高	1,459	1,160

株式の状況 2022年9月30日現在

発行可能株式総数	24,000,000株
発行済株式の総数	13,698,833株
株主数	15,848人

※自己株式302,067株を除く

大株主の状況(上位10名) 小数点第3位以下四捨五入

株主名	持株数	持株比率
株式会社椿台	3,344,500	24.41%
サントリー酒類株式会社	1,178,100	8.60%
尾家産業株式会社	370,000	2.70%
田原 久美子	239,500	1.75%
関門海福株会	86,400	0.63%
山口 旺子	51,950	0.38%
山口 晴緒	51,950	0.38%
小野 秀昭	50,000	0.36%
江崎 正樹	19,300	0.14%
木村 大輔	18,500	0.14%
合計	5,410,200	39.49%
発行済み株式総数	13,698,833	100.00%

(注) 当社は自己株式302,067株(所有割合2.16%)を保有しておりますが、上記大株主様の状況には含めておりません。



冬季限定の飲み放題付コース「冬安居(とうあんご)」

NEWS TOPICS

TOPICS

1

土用丑の日も「玄品」で! 今後の夏向け商品の柱「鰻」料理!



夏場の集客・売上対策として、これまで東京の神楽坂店で培ってきた鰻販売のノウハウをもとに、4月より本格的に「鰻料理」を導入し、定番の「鰻重」のほか、とらふぐ&鰻重のコラボコース「玄鰻」も順次展開しました。

迎えた7月の土用丑の日は、店舗内の売上はもちろん、デリバリー用商品も好調に販売が推移。「玄鰻」コースは鰻とふぐが同時に楽しめるコースということもあり、会食の場でも多くご利用いただいております。

今後も夏の新たな集客の柱として育てていくべく、引き続き販売強化とブラッシュアップを図っていきます。



TOPICS

2

夏の雑炊に新たなライバル? ふぐの奥深さを堪能する「ふぐらぁ麺」登場!

「ふぐの新たな文化を創る」と銘打ち、ラーメン業界の最高権威と言われる「TRYラーメン大賞」4連覇のほか、「情熱大陸」や「アナザースカイII」といったTV番組でも特集された「らぁ麺 飯田商店」店主の飯田将太氏と、8月より「ふぐらぁ麺」をスタート。

美味しさの上層部をとらふぐの旨味が覆い、鶏と昆布がらぁ麺らしい深みのコクを醸し出す無化調のスープを、門外不出の飯田商店でこのスープに合うように製麺された「国産小麦の自家製麺」とともに楽しめます。

